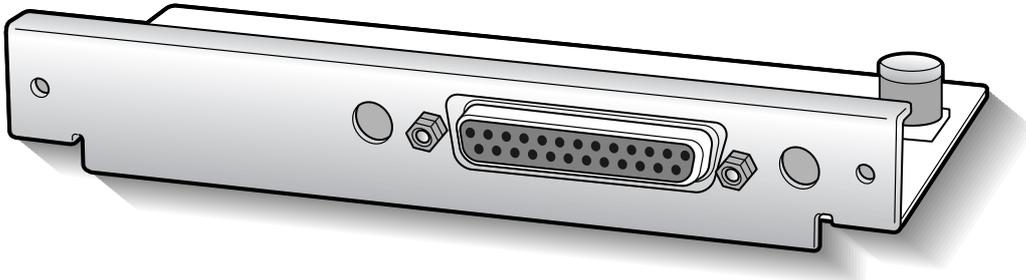


スピーカー制御状態出力ボード

品番 **WU-EZ552**



上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびは、スピーカー制御状態出力ボードをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(4ページ)は、**ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

商品概要

本機は、ラック形非常用放送設備（WL-8000/8500）の増設用出力制御ユニット（WU-ER551/ER552）のスピーカー回線制御に同期して、無電圧メイク信号を出力します。スピーカー回線の動作に合わせて周辺の機器を制御するボードです。

付属品をご確認ください

取扱説明書（本書）……………1冊 保証書……………1式

以下の付属品は、取付工事に使用します。

取り付けねじ（M3×6）……………2本 束線バンド……………2本

免責について

弊社は如何なる場合にも以下に関して、一切の責任を負わないものとします。

- ① 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊的、または結果的損害・被害
- ② お客様の故意、誤使用や不注意による損害、または本商品の破損等
- ③ お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず発生した一切の故障または不具合
- ④ 本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、放送ができないなどによる不便・損害・被害
- ⑤ 第三者の機器等と組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害

もくじ

はじめに

商品概要	2
付属品をご確認ください	2
免責について	2
記号のみかた	2
安全上のご注意	4
使用上のご注意	5

はじめに

設置・ 工事

取り付けのしかた	6
接続のしかた	10
コネクタのピン配置	10
接続について	10

設置・
工事

必要な とき

仕様	11
保証とアフターサービス	裏表紙

必要な
とき

安全上のご注意

必ずお守りください

はじめに

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています（下記は絵表示の一例です）。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。

- 必ず販売店にご依頼ください。

取り付けは、取り付ける機器側の電源を切ってから行う



感電・故障の原因になります。

- 取付工事は販売店に依頼してください。

取り付けねじは、しっかりとしめる



感電・故障の原因になります。

- 取付工事は販売店に依頼してください。

使用上のご注意

⚠ 警告に記載されている内容とともに、以下の項目をお守りください。

●専用機器以外には使用しない

本機はラック形非常用放送設備 (WL-8000/8500) で使用する増設用出力制御ユニット (WU-ER551/ER552) 専用のボードです。ほかの機器または、ボード単独では使用しないでください。

●静電気について

静電気による破損を防止するために、作業を始める前に金属部に手を触れて、人体に帯電している静電気を放電してください。

●ボード(基板)上の部品をさわらない

静電気による部品の破損を防ぐため、基板上の部品に直接手を触れないでください。

●落としたり、強い衝撃を与えない

破損の原因となりますので、落としたり強い衝撃を与えないでください。

●前面端子台の取り外し、取り付けは、ユニット本体側を押えて行う

前面端子台の取り外し・取り付けは、コネクタの切り離し・結合を一緒に行うため、コネクタ接合強度で硬くなっています。ユニット本体側が動かないようにして作業してください。

●取り付けねじは、しっかりとしめる

ボードは付属のねじ(M3×6)を使用して取り付けてください。

締め付けトルクは、0.78 N・m～0.88 N・m {8 kgf・cm～9 kgf・cm} です。

ボードを取り付けるために外した増設用出力制御ユニットの前面パネル、天板、端子台部、基板部はボード取り付け後、指定された締め付けトルクで取り付けます。

●線材の接続について

増設用出力制御ユニット側の基板にボードの線材を接続するときは、接続するコネクタ近くの基板面を支えながら、確実にコネクタを挿し込んでください。

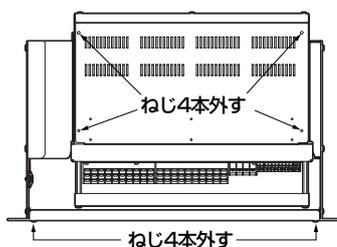
●使用温度範囲は、0℃～+40℃です。

この温度範囲以外で使用すると、内部部品に悪影響を与え、故障または誤動作の原因になります。

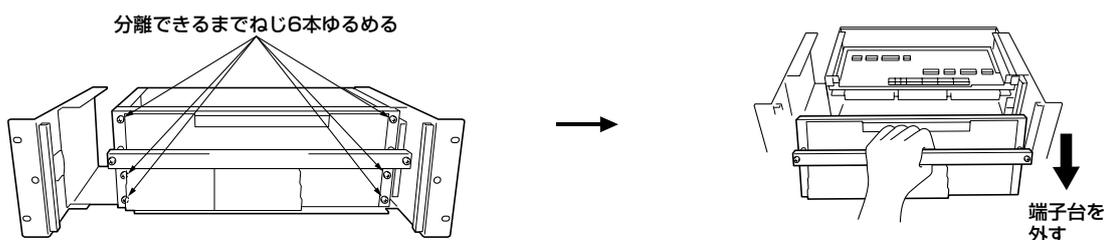
取り付けのしかた

本機をラック形非常用放送設備（WL-8000/8500）の増設用出力制御ユニット（WU-ER552）に組み込むときは、ユニットを引き出して接続された後面のケーブルを外してから行います。別売の増設用出力制御ユニット（WU-ER551、ER552）に組み込むときは、ラックに取り付ける前に行います。

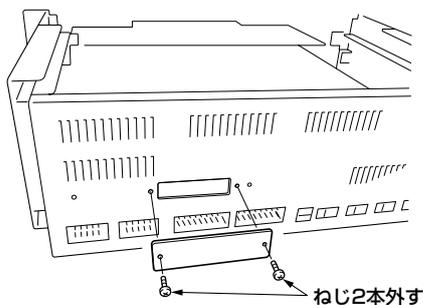
1 前面パネルを止めているねじを外し、前面パネルを取り外す



2 端子台のねじ6本（赤ねじ2本、紫ねじ4本）を端子台が分離できるまでゆるめて、端子台を取り外す天板を止めているねじを外して、天板を取り外す（上図参照）

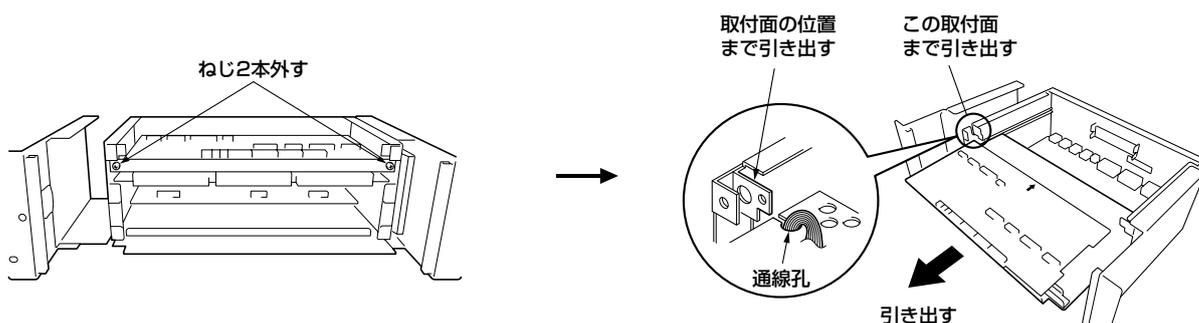


3 後面のパネルのねじを外して、パネルを取り外す



4 基板部を固定しているねじを外して、基板部を前に引き出す

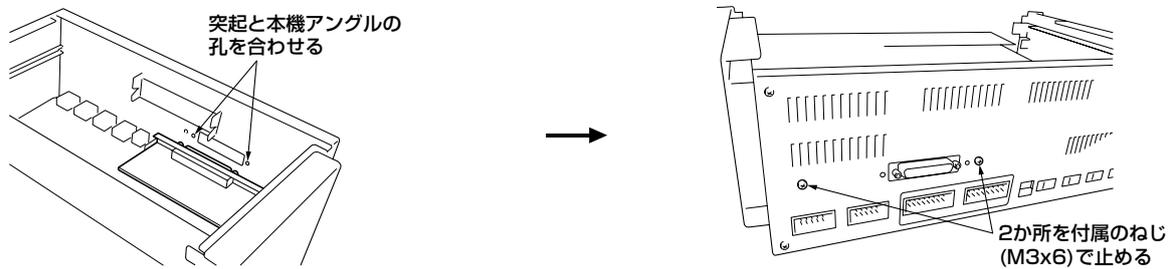
上の基板の通線孔を基板部取付面の位置まで引き出します。



5 付属のねじ (M3×6) 2本で本機を取り付ける

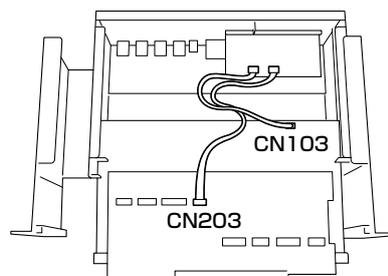
後面パネルの突起と本機アングルの孔を合わせてねじ止めします。

締め付けトルク：0.78 N・m～0.88 N・m {8 kgf・cm～9 kgf・cm}

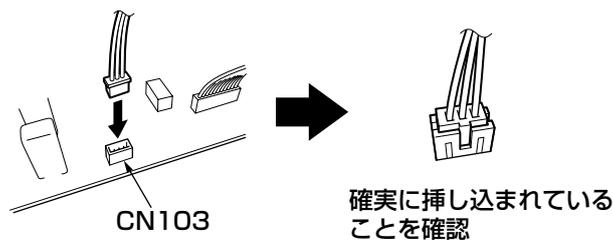


6 本機の線材を増設用出力制御ユニットの基板に接続して、束線する

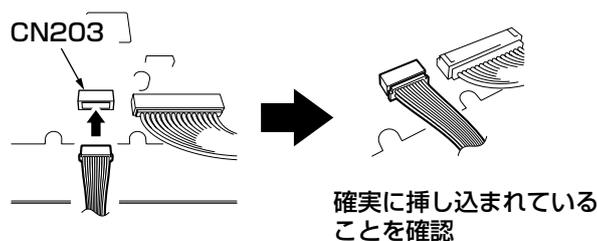
挿し込むとき、基板のたわみで破損や接続不良を起こさないように、コネクタ近くの基板面を支えながら行ってください。



3ピンコネクタ線材は、下の基板にあるCN103のコネクタに接続します。

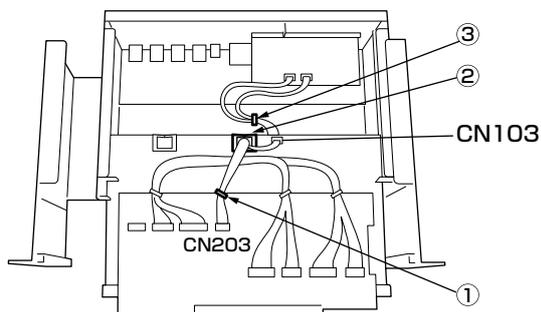


多ピンコネクタ線材は、上の基板にあるCN203のコネクタに接続します。

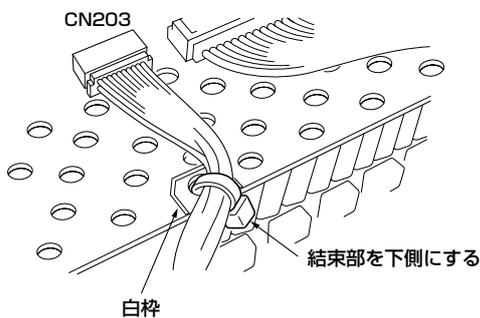


取り付けのしかた

7 接続した線材を束線する

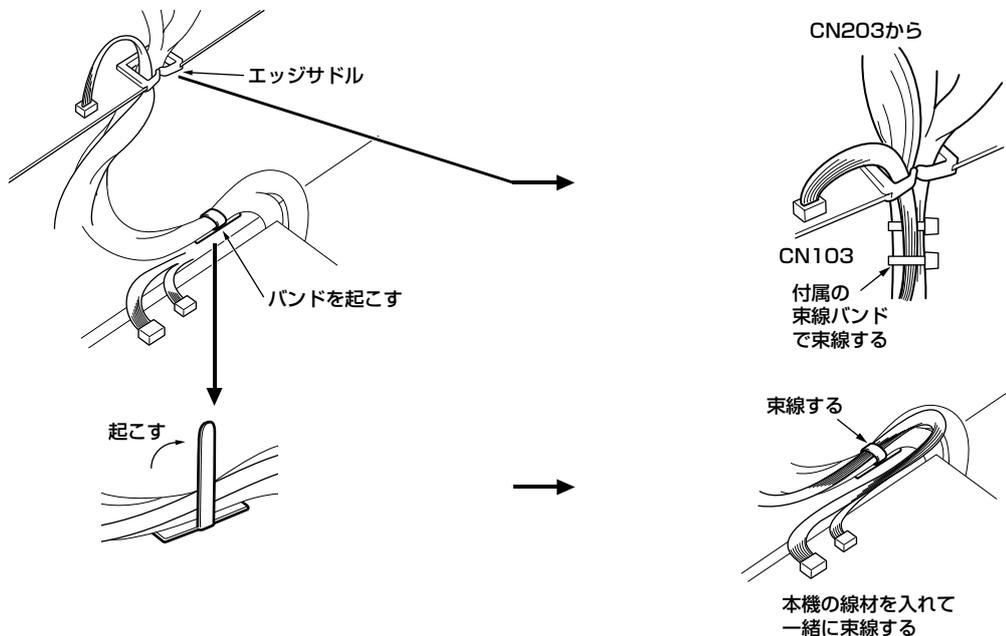


① CN203に接続した線材を、白枠で囲まれた孔に付属のバンドを通して束線します。



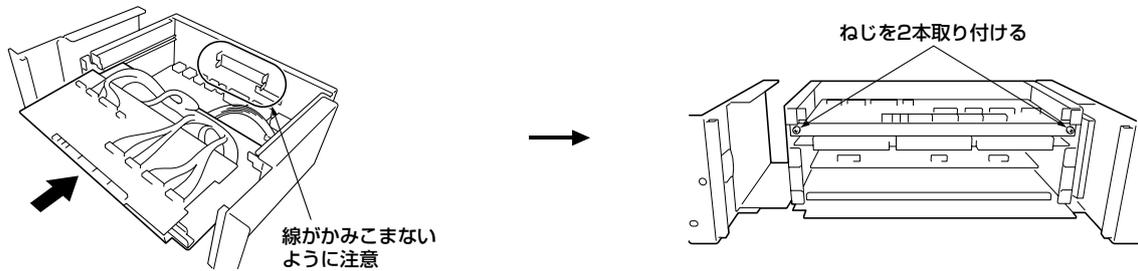
② 接続した2本の線材をエッジサドルにはめて、すでにはめてある線材と下側で付属の束線バンドで束線します。

③ シャーシ面に取り付けてあるクランプのバンドを起こして、本機の線材を入れて一緒に束線します。



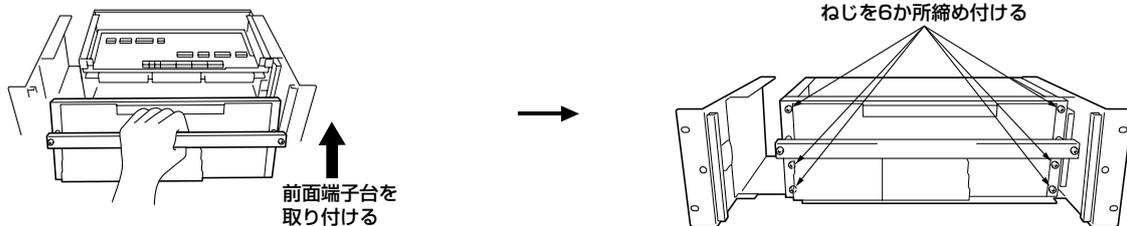
8 基板を押し込んでもとの位置に戻して、外したねじで取り付ける

専用のねじで取り付けていますので、外したねじ以外は使用しないでください。
 締め付けトルク：0.78 N・m～0.88 N・m {8 kgf・cm～9 kgf・cm}

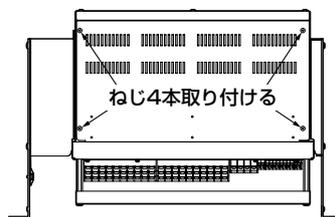


9 前面端子台を取り付け、赤ねじ、紫ねじの計6本を締め付ける

締め付けトルク：1.1 N・m～1.25 N・m {11 kgf・cm～13 kgf・cm}



10 外したねじ (M3×6) で天板を取り付ける

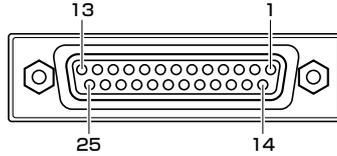


11 ユニートをラックに取り付け、ケーブルを接続する

詳細は、ラック形非常用放送設備の工事説明書・設置工事編または、増設用出力制御ユニットの取扱説明書をお読みください。

接続のしかた

コネクターのピン配置



ピン番号	名称	機能
1	SP回線1出力	スピーカー回線1に連動してメイク動作
10	SP回線10出力	スピーカー回線10に連動してメイク動作
11	COM	制御対象のCOM端子を接続します。
12	COM	
13	空き	—
14	SP回線11出力	スピーカー回線11に連動してメイク動作
23	SP回線20出力	スピーカー回線20に連動してメイク動作
24	COM	制御対象のCOM端子を接続します。
25	COM	

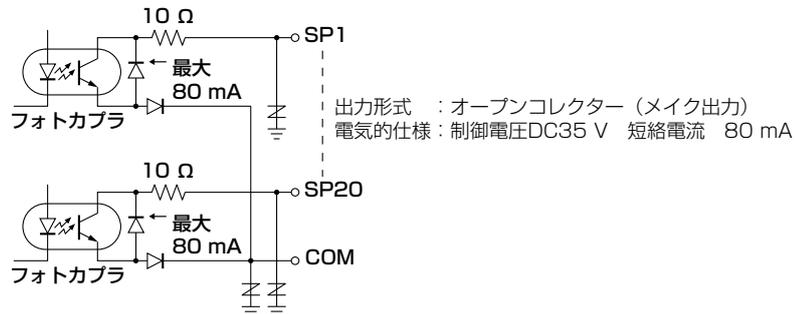
接続について

下図のように、スピーカー回線出力ピンと連動動作する機器側のメイク制御入力端子間、およびCOMピンと機器側のCOM端子間を接続します。

※本機のCOMは各回路共通で、ラック本体側とは分離しています。



● 等価回路

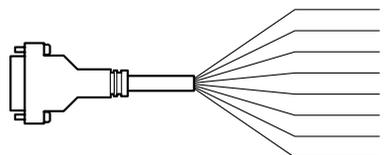


● 推奨コネクタ

本機に接続する機器側のコネクタは、D-sub25ピン オス No.4-40 UNCねじタイプを使用してください。ケーブルは、コネクタの仕様にあったものを使用し、制御対象の機器に応じて端子処理を行ってください。

・制御対象機器側コネクタおよびケーブル

D-sub25ピン オス
No.4-40 UNCねじタイプ



制御対象側の機器に応じてケーブルの端子処理を行ってください。

仕様

電源	DC24V 180 mA (増設用出力制御ユニットから供給)
制御出力	オープンコレクター方式、20回路 制御電圧 DC35 V 最大制御電流 80 mA/回路
コネクタ	D-sub25ピン メス No.4-40 UNCねじタイプ No.4-40 UNCねじ：インチねじのことです

必要なとき

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このスピーカー制御状態出力ボードの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

異常のあるときは、ただちに販売会社へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定にしたがって、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客さまのご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

製品名	スピーカー制御状態出力ボード
品番	WU-EZ552
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年	月	日	品番	WU-EZ552
	販売店名	電話 ()	—			

パナソニック コネクト株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号
電話 フリーダイヤル 0120-878-410